

企業・団体名(株式会社みづま)

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2） [R5.11.30変更]

カテゴリ	チェック項目	取組レベル	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目												
			1 【非該当】 選択入力	2 【予定】 の場合	3 【非該当】 を選択した場合	4 〔異などの取得認証があれば、併せて記載〕 〔非該当〕を記載	5 〔異などの取扱いが有る場合は理由記載〕	6 建設現場に於ける環境に適した設備、重機を使用している。	7 各種書類の電子化、プリンター出力用紙の裏面再利用等を始めている。	8 水道使用料を把握し、異常を検出している。	9 6.6	10 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28	11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28		
15 環境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本													15
16 環境	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本													14.1
17 環境	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ													
18 環境	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	【非該当】								6.4 6.6				
19 環境	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	【非該当】				取得予定なし								
20 環境	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	【非該当】			開示予定なし									
21 環境	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ									7.2				
22 環境	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本													
23 環境	【公正な競争】 ・不正競争行為に間に与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本													
24 環境	【知的財産の保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	【非該当】												16
25 環境	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本													
26 環境	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	【非該当】			該当なし。									16
27 環境	【サプライチェーン管理】 ・サプライチェーンバートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ									5	8	10	12 13 14 15 16 17	
28 環境	【パートナーシップ構築宣言】 ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本	【予定】	「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表予定							3	8	9	10	17

		主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目														
項目番号	チェック項目	取組レベル	【非該当】		【予定】の場合は、併せて記載。 選択入力 （【非該当】を選択した場合こちらには理由記載）		主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目									
			3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
29	【製品・サービスの安全性】 ・製品・品質のよいモノやサービスを確保するための仕組みを構築している	基本			発注者の定める基準の沿った施工をしている。											
30	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本														
31	【環境配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	チャレンジ	【非該当】		製品開発、設計は行っていない。											
32	【社会課題解決法】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ			新規事業として計画していく。											
33	【地域への配慮】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ			会社の加入団体が、地方自治体と災害協定を締結し各活動に参加している。消防団協力事業所の認定を受けている。											
34	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ			地域の原材料（丸太材など）を優先的に利用している。											
35	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ														
36	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本			経営目標を全従業員のもと説明、伝達している。											
37	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確實に遵守する体制・仕組みを構築している	基本			毎月発行の安全ニュース及び掲示等で法令遵守の重要性を発信している。											
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本			役員が担当となり、推進している。											
39	【ステークホルダーヒートの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本			適宜ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、具体的な内容に努めている。											
40	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ			工事毎施工計画書作成時にリスクマネジメントを行い、計画に基づいて管理している。											
41	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考え方に対する取り組み	チャレンジ			「子供を守る安心の家」登録や從業員の消防団活動への協力等、地域価値への繋続に取り組んでいる。											
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ			事故や災害時の連絡順位を定め掲示し、緊急時の迅速な対応を心掛けている。											
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ			後継者候補がいる。											

上記以外で設定した取組項目

【記載留意事項】

- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されています。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。)

・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証、認定等(※)を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、信州優良事業所等表彰、信州好い雇用優良事業所等表彰、信州環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進労働者表彰、森林認証制度、森林C02吸収評価面認証制度、消防団協力事業所表示制度など)